

大学独自の奨学金制度

Ⅰ チャレンジAO・指定校型スカラシップ(奨学金)

該当者全員

対 象

- 総合型選抜 チャレンジAO(Ⅰ期～Ⅳ期)および学校推薦型選抜 指定校型(Ⅰ期)の合格者(栄養学部・教育学部)
- 全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.5以上の者

対象学部	全体の学習成績の状況(評定平均値)	入学金
栄養学部	3.8以上	全額免除
教育学部	3.5～3.7	半額減免

※調査書を提出できない場合は対象となりません。

Ⅱ 看護学部看護学科 特待生奨学金

対 象

- 総合型選抜 基礎学力型 前期または一般選抜 前期 3科目型において、看護学部を受験し入学試験の合計得点率が60%を超え、かつ合計点(調査書を除く)で高得点を取得した者

対象学部	対象人数	奨学金
看護学部	それぞれの入試において成績上位者4名以内	1年目の授業料・教育充実費・実験実習費 全額免除

初年度

168万円

免除

Ⅲ 栄養学部栄養学科 特待生奨学金

対 象

- 総合型選抜 基礎学力型 前期または一般選抜 前期 2科目型において、栄養学部を受験し入学試験の合計得点率が60%を超え、かつ「化学基礎・化学」もしくは「生物基礎・生物」で高得点を取得した者

対象学部	対象人数	奨学金
栄養学部	それぞれの入試において成績上位者3名以内	1年目の授業料・教育充実費・実験実習費 全額免除

初年度

136万円

免除

Ⅳ 教育学部教育学科 特待生奨学金

対 象

- 総合型選抜 基礎学力型 前期または一般選抜 前期 2科目型において、教育学部を受験し入学試験の合計得点率が60%を超え、かつ合計点(調査書を除く)で高得点を取得した者

対象学部	対象人数	奨学金
教育学部	それぞれの入試において成績上位者2名以内	1年目の授業料・教育充実費・実験実習費 全額免除

初年度

120万円

免除

Ⅰ 遠隔地学生奨学金

該当者全員

対 象

- 本学から自宅までの最短営業距離(電車・バス等)が70km以上離れた下宿者・マンション等に居住する1～4年次全員

※入学後に要申請

奨学金

(支給年額の2分の1相当額を9月および3月に支給)

年額12万円(4年間48万円)

Ⅱ ファミリー奨学金

該当者全員

対 象

- 本学に在学する1年次の者で、金蘭会学園の卒業生で構成される同窓会(芳友会)会員の親族3親等以内の者または本学在学者の姉妹

※大学入学共通テスト利用型選抜受験者は1万円 ※入学後に要申請

奨学金

入学検定料に相当する金額3万円※および、
入学金の半額に相当する金額10万円

Ⅲ スポーツ推薦奨学金

該当者全員

対 象

- 次の各項すべてに該当する者
- 学校推薦型選抜 スポーツ型において合格し、栄養学部または教育学部に入学する者
- 高等学校在籍時のスポーツ活動(バレーボール、卓球)において、全国大会又は近畿大会その他これに準ずる地区大会に出場し、優れた戦績を有する者
- 入学後、指定強化クラブ(バレーボール、卓球)に4年間継続して所属し、スポーツ活動を通じて一定の成果が期待できると判断される者
- 学業への意欲及び能力並びに所属学部への適性及び人物評価について、積極的な評価ができる者

奨 学 金 等

共通

全国大会出場

ブロック大会出場

入学金全額

年額20万円減免(4年間)※

年額15万円減免(4年間)※

※減免額は、戦績によりいずれか一方のみを適用。後期授業料に充当。継続審査あり。

入学前サポート制度

Ⅰ 入学前プログラム(通学)

看護学部

栄養学部

教育学部

- 年内入学者選抜の合格者を対象に、新入生同士の親交を深めながら、大学での学びへスムーズに移行することを目的に大学で実施する通学タイプのプログラムです。併願合格者の参加は任意です。
※2025年12月25日(木)実施予定

Ⅱ 入学前教育(通信)

看護学部

栄養学部

教育学部

- 年内入学者選抜の専願合格者を対象に、大学での学びへスムーズに移行することを目的として、通信教育に自宅で取り組んでいただく原則無料のプログラムです。併願合格者の参加は任意です。

Ⅲ 入学前教育スクーリング

栄養学部

- 栄養学部の年内入学者選抜における専願合格者を対象に、入学前教育(通信)のテキストを使用し講義や個別指導を大学で行う無料のプログラムです。先輩や新入生同士が交流できるイベントも行います。
通学することが難しい遠隔地にお住まいの方には、リモート対応を行います。

Ⅳ 入学前ピアノレッスン

教育学部

- 教育学部の年内入学者選抜における専願合格者のうちピアノ未経験者・初心者を対象に、無料のピアノレッスンを大学で行うプログラムです。
大学に通学することが難しい遠隔地にお住まいの方には、自宅近くのピアノ教室等でのピアノレッスン費用として3万円を上限に補助します。

公的機関等の奨学金制度

高等教育の修学支援新制度

本学は高等教育の修学支援新制度の対象認定校です。

- 所定の要件に合う学生が支援の対象になります。
- 進学・進級後でも申請できます。
- 高校や大学などの成績だけでなく、明確な進路意識と強い学びの意欲が求められます。

■ 国が実施する給付型奨学金(返還義務のない奨学金制度)

高等教育の修学支援新制度 (給付型奨学金・授業料減免)	金額(年額)		
	文部科学省授業料減免	上限額約70万円	
	日本学生支援機構給付奨学金	自宅	上限額約46万円
		自宅外	上限額約91万円

詳しくは、文部科学省や、日本学生支援機構のウェブサイトをご確認ください。

授業料・入学金の

免除/減額

+

日本学生支援機構の

給付奨学金

日本学生支援機構の奨学金

日本学生支援機構の貸与型奨学金は、経済・社会情勢等を踏まえ、経済的理由で修学が困難な優れた学生に学資の貸与を行い、学生等が安心して学ぶための奨学金です。

■ 貸与奨学金(返還義務のある奨学金制度)

金額		
第一種奨学金(無利子)	自宅	(月額)20,000円、30,000円、40,000円、54,000円から選択
	自宅外	(月額)20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円から選択
第二種奨学金(有利子)	(月額)2万円～12万円の中から1万円単位で選択	

※公的機関等の奨学金の制度として、本学では、都道府県・市町村・民間奨学金・民間育英団体などの奨学金を紹介しています。
また、教育ローンとして日本政策金融庫、株式会社オリエントコーポレーション(学費サポートプラン)なども紹介しています。

申込資格・申込基準等の奨学金に関する詳細は、日本学生支援機構ウェブサイトを確認してください。→



※日本学生支援機構の奨学金は、高等学校等に在学時に予約する制度があります。申込み締切日等については、在籍する高等学校等により異なりますので、申込みを予定されている場合は在籍する高等学校等にお問い合わせください。

学費等納付金

(円)						
		看護学部		栄養学部		教育学部
		1年次前期分	1年次後期分	1年次前期分	1年次後期分	1年次後期分
入学金		200,000		200,000		200,000
授業料等納付金	授業料	510,000	510,000	400,000	400,000	400,000
	教育充実費	180,000	180,000	190,000	190,000	150,000
	実験実習費	150,000	150,000	90,000	90,000	50,000
	その他諸経費	72,340	1,500	64,640	1,500	60,570
授業料等納付金合計		912,340	841,500	744,640	681,500	660,570
初年度納付金総額		1,953,840		1,626,140		1,462,070

- その他諸経費には、同窓会(芳友会)費横立金、後援会費、学友会費、実習の為の抗体検査費用が含まれます。
- 1年次前期分は入学前に納入、後期分は10月に納入となります。
- 期限までに入学金および前期授業料等の納付金の納入を完了しなかった場合は、入学の資格を失います。

■ 2年次以降

	学費等納付金(年額)
看護学部	1,683,000
栄養学部	1,363,000
教育学部	1,203,000

入学辞退による納付金返還について

入学金については、理由の如何を問わず返還いたしません。ただし、右記の選考において、入学手続き完了後、本学への入学を取りやめた者は、入学金以外の納付金の返還請求をすることが可能です。2026年3月31日(火)17時までに電話にて申し出があった場合に限り返還いたします。

対象選抜

総合型選抜エクステンドAO(併願)／総合型選抜基礎学力型(併願)／一般選抜／大学入学共通テスト利用型選抜／外国人留学生選抜／社会人選抜／編入学試験

※卒業時に卒業アルバム費14,300円を分割納入。 ※2026年度入学者予定。変更になる場合があります。

● 看護学部の助産師教育課程選択者は300,000円、保健師教育課程選択者は100,000円、養護教諭養成課程選択者は20,000円、別途履修費が必要になります。